

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧（令和2→3年度繰越事業）

No.	事業名	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	うち	実施状況・効果
						交付金額	
3	新型コロナウイルス感染症に係る緊急金融支援関連事業費	県制度融資「経済変動対策貸付（新型コロナウイルス感染症対応枠）」を利用する中小企業者に対し、利子補給を実施	R2.4	R3.5	1,231,552	594,076	融資申込8,702件（保証承諾件数）に対する利子補給を行い、中小企業者の経営の安定に寄与した。
7	地震・津波対策等減災交付金	市町等が実施する新型コロナウイルス感染症対応を支援するため、避難所等で使用する資機材の購入経費等に対して財政支援を実施	R2.4	R4.3	358,951	358,951	下記に取り組む市町に対し県交付金による支援を実施したことで、感染症流行下において巨大地震が発生した場合にも、感染拡大を防ぎつつ被災住民の搬送や避難所等への受入が可能となった。 ①被災者の救急搬送を行う常備消防に感染防護資機材を配備 ・県交付金を活用し資機材配備を実施：10市 ②被災者を救護する教護所等に感染拡大を防止する資機材を配備 ・県交付金を活用し資機材配備を実施：16市町 ③避難所へ避難する際などに注意する点等を住民に周知 ・県交付金を活用し広報を実施：4市 ④避難所に感染防護資機材を配備 ・県交付金を活用し資機材配備を実施：31市町
9	SDOモバイルネットワーク構築事業費	職員がいつでも、どこでも勤務できる環境を整備し、行政サービスの向上を図るため、出張先や自宅で庁内ネットワークに接続可能なモバイルパソコンを導入	R2.7	R3.12	866,883	866,883	持ち運び可能になったことによるすきま時間の活用等に伴い、職員の業務効率が向上した。 新規構築したチャットとオンラインミーティングについては、在宅勤務職員とのコミュニケーションに活用され、業務継続に寄与した。 ・モバイルパソコン導入台数：5,395台（全職員）
13	ふじのくにライフスタイル創出住宅リフォーム事業費助成	テレワーク等の「新しい生活様式」に対応するため、テレワークスペースへの改修を含む既存住宅の改修及び改修における県産材の使用に必要な経費を支援	R2.11	R3.6	159,075	159,014	住宅をリフォームする個人に対し、工事費の一部を助成し、「新しい生活様式」への対応に寄与した。 ・募集期間：R2.11.30～R3.2.26 ・交付実績：563件
14	プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業費	避難所における新型コロナウイルス感染症の感染リスクを踏まえ、重症化リスクの高い方が大規模地震発生時に在宅生活を継続できるようにするため、高い耐震性を確保する耐震補強に対して補助額を増額	R2.11	R4.3	5,550	5,550	高い耐震性を確保する耐震補強を行う建物所有者に対し、補助金を支給し、住み慣れた自宅での被災生活を可能とする住宅の耐震化の促進に寄与した。 ・補助件数：37件
21	就航・海外交流促進事業費	新型コロナウイルス感染症拡大により運休した路線の早期再開等のため、航空会社に対し運航経費を支援	R2.6	R3.5	37,451	37,451	航空会社に対しグラウンドハンドリング経費の一部を助成し、運航を支援した（2社6路線1,405便）。 富士山静岡空港の路線維持に寄与し、利用者の利便性が向上した。 ・令和2年度搭乗者数：117,240人 ・令和2年度搭乗率：40.7%
23	ふじのくに#エールアートプロジェクト促進事業費助成	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い経済的に困窮している県内アーティスト等を支援するため、相談窓口の設置及び「新しい生活様式」に対応した文化芸術活動の実施を支援	R2.7	R3.10	120,000	120,000	県内アーティスト等に対する相談対応、「新しい生活様式」に対応した文化芸術活動への助成により、文化芸術活動の継続に寄与した。 ・相談事業：相談件数401件 ・助成事業：採択件数109件
24	私立学校臨時休業対策事業費助成	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、私立学校において学校行事の中止・延期並びにスクールバスの運行停止に伴い発生したキャンセル料等を支援し、保護者の経済的負担の軽減を図るため、学校法人に対して助成	R2.4	R3.5	64,437	64,437	私立学校において学校行事の中止又は延期、スクールバスの運行停止に伴い発生したキャンセル料等の支援を行うことで、保護者の経済的負担の軽減に寄与した。 ・学校行事キャンセル料等 25法人39校 40,572千円 ・スクールバスキャンセル料等 39法人54校 23,865千円
25	新型コロナウイルス感染収束緊急観光誘客対策事業費	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い経済的な打撃を受けている県内宿泊事業者等への支援	R2.5	R3.5	300,000	300,000	県民や近隣県の県民などを対象とした観光促進キャンペーン等の展開により、県内宿泊事業者・交通事業者を支援した。 ・観光交流客数：8,348万人（R2） ・しずおか元気旅利用実績：約11万件（R2） ・駿河湾フェリー輸送人員：8月前年比167%増 ・デジタルカードラリー：参画135施設、利用者9,346人
26	新しい生活様式に対応する観光地域づくり事業費	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い経済的な打撃を受けている県内宿泊事業者等への支援	R2.7	R4.3	1,200,000	1,200,000	県民や近隣県の県民などを対象とした観光促進キャンペーン等の展開により、県内宿泊事業者・交通事業者を支援した。 ・観光交流客数：8,348万人（R2） ・しずおか元気旅利用実績：約11万件（R2） ・駿河湾フェリー輸送人員：8月前年比167%増 ・デジタルカードラリー：参画135施設、利用者9,346人

No.	事業名	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	うち	実施状況・効果
						交付金額	
28	観光地ワーケーション推進事業費	新しい生活様式としてのワーケーションの県内定着を推進するため、モニターツアーの実施等により、現状と課題を整理	R2.11	R3.12	7,357	7,357	モニターツアー参加者アンケートの分析から、県及び受入市町における現状と課題を整理し、推進方針の策定を行うことで、コロナ禍で減少した宿泊者数を回復させるための新たな需要の取り込みに寄与した。 ・モニターツアー参加者 9地区、46社60人
48	中小企業等危機克服チャレンジ支援事業費助成	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済活動が大きな影響を受けている中で、売上が減少している中小企業・小規模事業者を支援するため、新サービスの展開や業態転換に要する経費を支援	R2.11	R4.3	817,797	814,072	製造業、飲食業、小売業など、幅広い業種を対象とした業態転換等785件に対し助成した。コロナ禍での非接触・遠隔というキーワードに沿って、対面型をオンラインビジネスに転換する提案や、飲食・小売業でECサイトを新たに構築する提案など、IT等を活用したデジタル化の取組が多い傾向であったが、未知の領域や分野に挑戦する業態転換の事例も見られた。また、取組事例の事例集作成、事例紹介の動画配信も実施し、優良事例の横展開を図った。
51	経営革新計画促進事業費助成	新型コロナウイルス感染症の影響下でも新たな社会情勢に対応しようと取り組む新商品の開発等の経費に対して補助	R2.10	R3.5	115,037	100,000	中小企業等が取組む新商品の開発等の経費に対して補助を行った。 ・補助事業者数：68件 ・新商品等開発が進捗した事業者の割合：87.0% ・売上増加した事業者の割合：46.2%
59	水産イノベーション対策支援推進事業費助成	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた水産事業者等に対して、新たな販売方法の構築、製造・開発等に係る経費に対して助成	R2.4	R3.4	2,521	2,521	新たに“B to C”販路の開拓に向けた商品開発やネット通販の開始、直売施設の整備・強化など、コロナ禍を乗り越えるための新たなアイデアの実現に向けた取組6件に対して、スタートアップ経費を支援した。 ・販路開拓6件（うち4件は商品開発も実施）
65	新型コロナウイルス感染症対策衛生資材整備事業費	衛生物資の市場逼迫を受けて県で調達し、医療機関、社会福祉施設等に配布	R2.7	R3.6	397,563	397,563	消毒液やマスク等の衛生資材が不足する医療機関等に必要な資材を配布し、医療体制等の維持に寄与した。 配布先：12,056施設 配布物：消毒液54,674個、マスク921,750枚等
97	新型コロナウイルス感染症対策事業費助成	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、入院患者の病床を確保するため、一般の医療機関のその他病床の病床確保料を上乘せして補助	R2.4	R3.5	697,152	697,152	病床確保料を上乘せして補助することにより、コロナ患者受入病床を確保し、医療提供体制の強化に寄与した。 補助実績：27医療機関 確保病床数：436床
110	県立学校教育活動再開対策事業費	学校における新型コロナウイルス感染症対策や学習保障に必要な保健衛生用品等を整備	R2.4	R4.3	647,689	323,845	学校における感染症対策及び学習保障に必要な保健衛生用品等の整備を行った。 ・非接触型体温計、サーキュレーター ほか ・対象校数：129校
114	教育委員会SDOモバイルネットワーク整備事業費	新型コロナウイルス感染防止対策として、教育部の職員のテレワーク環境を整備	R2.10	R4.3	128,557	128,557	教育部職員のテレワーク環境が整備されるなど、職員の働き方改革や新型コロナウイルス感染防止対策に寄与した。 ・教育部職員へのテレワーク対応端末整備率：100%
125	社会福祉施設等感染症拡大防止対策事業費助成	障害者支援施設等について、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、多床室の個室化に要する改修経費を助成	R3.3	R4.3	17,136	5,713	多床室の個室化改修により、感染が疑われる者同士のスペースを、空間的に分離した。 ・3施設
127	社会福祉施設感染防止対策事業費	新型コロナウイルス感染症による社会福祉施設のクラスター対策として、施設の介護職員へ医療専門家による訪問指導等を実施	R3.1	R4.3	14,980	14,980	①感染管理認定看護師等が社会福祉施設を訪問し、感染防止対策の研修・指導を実施（実施回数：150回） ②社会福祉施設からの質問・相談に対応（受付件数：31件） ③感染症防止対策に係る事例集を作成（2種）
128	児童福祉サービス等対応職員慰労金支給事業費	新型コロナウイルス感染症の拡大する中において、保育や児童養護等の継続に尽力した児童福祉施設の職員及び里親に、慰労金を給付	R3.2	R3.11	1,551,907	1,551,907	保育所や児童養護施設の職員及び里親に慰労金を支給し、保育や児童養護等の継続に寄与した。 ・支給人数 35,212人
131	保育士修学資金等貸付事業費助成	保育士の人材確保を図るため、保育士資格の取得を目指す学生等に対する修学資金の貸付けを行う県社会福祉協議会に対し、貸付原資を助成	R3.2	R4.3	232,900	13,974	貸付人数（のべ人数）は昨年度比で113人増加し、令和3年度はのべ817人に貸付を実施、保護者等の経済的負担軽減に寄与した。 ・貸付人数（のべ人数） 817人 ・修学資金等貸付額 534,801千円
132	保育士働き方改革推進事業費	保育士試験・保育士登録の申請手続き等をオンライン化するため、試験等の実施を委託している団体に対して助成	R3.2	R4.3	1,270	635	保育士試験の受験申請や保育士登録の申請手続等について、オンラインでの手続きが可能になるシステムの構築に寄与した。
133	不妊治療費助成	子育て家庭への経済的負担を軽減するため、特定不妊治療及び男性不妊治療を行う夫婦に対し、治療費の一部を助成	R3.2	R4.3	742,196	370,383	特定不妊治療にかかる費用の一部を助成することで、不妊治療にかかる経済的負担の軽減に寄与した。 助成額（R2）：27,057千円 助成額（R3）：715,139千円

No.	事業名	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	うち 交付金額		実施状況・効果
137	新型コロナウイルス感染症患者受入医療機関等支援事業費助成	新型コロナウイルス感染症からの回復患者のコロナ専用病床からの転院・転床を促進し、受入病床の効率的な確保を図るため、回復患者を受け入れた医療機関等及び転院等を行った医療機関に対し、給付金を支給	R3.1	R3.9	8,180		8,180	回復患者受入医療機関等や転院等を行った医療機関に対し給付金を支給することで、効率的な病床運用により医療提供体制の強化に寄与した。 補助実績：40施設 回復患者受入実績：152人
141	児童相談所新型コロナウイルス感染症防止対策事業費	新型コロナウイルス感染症の拡大下においても、児童相談所において児童虐待への確実な対応をするため、ICT機器を活用した相談体制を整備	R3.2	R4.3	453		229	県内5箇所に配備したタブレット通信端末を継続的に運用し、コロナ禍における児童の安全確認等を行った。
144	新型コロナウイルス感染症対策地域振興臨時交付金	コロナ禍からの地域経済の早期回復を図ることを目的に、独自の地域経済対策を実施する市町に対して、交付金を交付	R3.2	R4.3	3,000,000		3,000,000	市町において、当該交付金の活用により、総額約85億円の事業が実施され、地域経済活動が下支えされた。 ・プレミアム付商品券の発行 ・キャッシュレス決済によるポイント還元 ・中小事業者等に対する支援金の給付 等
145	就航・海外交流促進事業費	新型コロナウイルス感染症拡大により運休した路線の早期再開等のため、航空会社に対し運航経費を支援	R2.8	R3.5	12,073		12,073	航空会社に対し着陸料・停留料の一部を助成し、運航を支援した。 ・2社6路線1,232便 富士山静岡空港の路線維持に寄与し、利用者の利便性が向上した。 ・令和2年度搭乗者数：117,240人 ・令和2年度搭乗率：40.7%
147	県立大学衛生環境改善事業費助成	新型コロナウイルス感染防止対策のため、不特定多数の人が利用し、感染リスクが高いとされている共用トイレについて、県立大学が行う改修費用を助成	R3.3	R4.3	149,897		149,897	県立大学2校の共用トイレの洋式化改修等により、感染防止対策に寄与した。 ・静岡県立大学：38箇所 ・静岡文化芸術大学：27箇所
149	私立幼稚園等教育支援体制整備事業費助成	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、私立幼稚園におけるマスク、消毒液等保健衛生用品の購入等の感染症対策に必要な経費を助成	R3.1	R4.3	53,242		26,644	新型コロナウイルス感染症対策として、幼稚園の感染症対策に対して助成し、感染症予防体制の構築に寄与した。 ・交付実績 129法人181校 53,242千円
150	文化施設等のデジタル化・安全安心対策事業費	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、県内文化施設等において非接触による鑑賞機会を提供するための各種システムを整備	R3.2	R4.3	79,624		79,624	事前予約システムや音声ガイドシステム、WEBで閲覧可能なコンテンツを導入し、各施設における感染防止に寄与した。
152	ふじのくに茶の都ミュージアム管理運営事業費	ウイズコロナ時代における持続可能な施設運営に向けて、Webを通じた疑似鑑賞体験を提供することを目的としたデジタルコンテンツの作成及び感染防止のための事前予約システム、音声ガイド等の導入	R3.2	R4.3	18,554		18,554	感染防止対策により、安心安全な施設運営を実現することで、来館者の確保に繋げた。 ・デジタルコンテンツ作成 ・事前予約システム導入 ・音声ガイド導入
153	特別支援学校等衛生環境改善事業費	新型コロナウイルス感染防止対策のため、特別支援学校の教室への換気設備設置及び県立学校のトイレを改修	R2.4	R3.9	509,642		54,906	県立学校のトイレ改修により、校内における感染防止に寄与した。 ・県立学校トイレ改修 4校